

第3学年〇組 工業（課題研究）学習指導案

単元	画像・映像処理
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 画像処理ソフトを使用して、画像の加工、修正ができる。</li> <li>○ 映像処理ソフトを使用して、画像や映像を加工し、修正し、映像編集ができる。</li> <li>○ 自分の表現したいことを、画像・映像処理ソフトを使用して表現できる。</li> </ul>
指導計画	<p>第一次 画像処理ソフトの使い方（6時間）</p> <p>第二次 映像処理ソフトの使い方（3時間）</p> <p>第三次 映像処理ソフトを利用した30秒CMの作成（9時間）</p> <p>第四次 映像処理ソフトを利用した10分物語の作成（12時間）</p> <p>第1～3時：テーマ、使用素材又は音楽の選定、絵コンテの作成（本時）</p> <p>第4～6時：画像・映像の撮影</p> <p>第7～9時：映像処理ソフトにデータを読み込ませ、映像へと編集する。</p> <p>第10～12時：音楽、文字を読み込ませ完成させる。</p>
指導上の立場	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の実態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一年次の工業技術基礎で、画像処理ソフトを学習してきている。画像・映像処理や音楽編集にとっても興味を持っており、積極的に作業に取り組む生徒が多い。</li> </ul> </li> <li>○ 単元観 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本単元では、画像・映像処理ソフトを自由に使いこなせることをねらいとする。画像・映像処理ソフトを用いて、絵コンテに描いた通りに表現できるようになることで、さらに技術習得の意欲が高まると思われる。</li> </ul> </li> <li>○ 本単元で工夫する点や手だて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導にあたっては、ソフトの基本的な使い方をしっかり習得させる。</li> <li>・ 30秒CM、10分物語の作成に向けて参考図書で調べたり、質問することで自主的な活動を促す。</li> <li>・ 画像、映像、音楽を扱うので、完成した絵コンテは必ず提出させ、情報モラルについて意識させる。</li> </ul> </li> </ul>
研究仮説との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師がきちんと教えること <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵コンテの描き方</li> <li>・ 画像・映像の効果的な撮影の仕方</li> </ul> </li> <li>○ 生徒に自分で学ばせること <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 画像・映像ソフトの基本的な使い方</li> <li>・ 情報モラル</li> </ul> </li> <li>○ 関連するおもな科目 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Ⅲ類1年 工業技術基礎</li> </ul> </li> </ul>

本時 目標	○ 自分のイメージを絵コンテに表現できる。			
準備	① 絵コンテ作成用のプリント ② 絵コンテ見本のプリント			
学習活動・内容 ( <u>下線部</u> は,"生徒に自分で学ばせること")	準備	手だて (○) と評価 (◆)	形態	配時
1 本時の学習のめあてと流れを確認する。  <学習のめあて>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">                     絵コンテを描いて自分のイメージを表現しよう。                 </div>		○ どのような作業をしなければならないのか、学習のめあてを提示し、確認する。	一斉	5
2 絵コンテの作成方法を知る。	① ②	○ 絵コンテは自分だけでなく、誰が見ても分かるように自分のイメージを描くことが大切であることを伝える。  ○ 絵コンテの作成用プリントと絵コンテの描き方プリントを配布し、説明する。		25
3 <u>絵コンテを作成する。</u>		○ 机間巡視しながら生徒各自の進捗状況を確認していく。	個	130
4 どこまで進んでいるのかを確認する。		◆ 絵コンテで自分のイメージを表現できているか。	一斉	10
「努力を要する」生徒への具体的な手だて ・ 作業が遅れている。 → いま何をしなければいけないのかを確認しながら指導する。				